

南那須地区広域行政事務組合職員採用試験案内

平成24年4月1日採用の南那須地区広域行政事務組合職員を次のとおり募集します。

採用職種・採用予定人員・受験資格

職 種	採用予定人員	受 験 資 格
一般事務職	1名	昭和56年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業程度以上の学力を有する者
消 防 職	5名	昭和60年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業程度以上の学力を有する者

第1次試験

試験日	場 所	内 容
9月18日(日)	県立矢板東高等学校	教養試験、適性検査

第2次試験

試験日	場 所	内 容
10月下旬	南那須広域行政センター他	作文試験 ※一般事務のみ 体力試験 ※消防職員のみ 口述試験 ※全職種

合格発表

- ・第1次試験 10月中旬
- ・第2次試験 11月上旬

受付期間

- 7月20日(水)～8月19日(金)
- (土、日、祝日を除く)
- 午前8時30分～午後5時
- ※郵送の場合、8月19日必着

申込用紙請求・提出方法

- ・事務組合のホームページからダウンロードしてください。URL <http://minaminasukouiki.jp>
- ・次の2種類(採用試験申込書・受験票)の書類に必要事項を記入し、必ず受験票返送用に封筒(角2号A4サイズ)に受験者本人宛住所・氏名を記入したものと一緒に提出(郵送)してください。(それぞれのPDFファイルをダウンロードしてA4に印刷し受験者本人が手書き)

申込書提出先

- H23年度「採用試験申込書」
- H23年度「受験票」(一般又は消防)
- ・郵送で提出する場合は、封筒の表に「採用試験申込書在中」と朱書きしてください。

申込書提出先

- 〒321-0602 那須烏山市大桶872番地
- 南那須地区広域行政事務組合 総務課総務係
- 問い合わせ
- 南那須地区広域行政事務組合 総務課総務係
- ☎0287-83-0021

那珂川町職員採用試験案内

平成24年4月1日採用の那珂川町職員を次のとおり募集します。

採用職種・採用予定人員・受験資格

職 種	採用予定人員	受 験 資 格
一般事務	3名程度	昭和60年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業または同程度の学力を有する者
土 木	1名	①昭和58年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者 ②学校教育法に基づく大学、短期大学若しくは高等学校等において土木工学に関する課程を修めた者または修める見込みの者、並びにこれらの者と同等の資格があると認める者
保育士	1名	①昭和58年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者 ②保育士資格取得者または資格取得見込みの者。ただし、幼稚園教諭2種免許以上取得者または取得見込みの者

第1次試験

試験日	場 所	内 容
9月18日(日)	県立矢板東高等学校	教養試験、適性検査

第2次試験

試験日	場 所	内 容
10月12日頃	小川総合福祉センター(予定)	口述試験、作文試験、健康検査(診断書提出)

合格発表

- ・第1次試験 10月6日頃
- ・第2次試験 10月20日頃

受付期間

- 7月14日(木)～8月5日(金)
- (土、日、祝日を除く)
- 午前8時30分～午後5時15分
- ※郵送の場合、8月5日消印有効

申込用紙請求方法

- ・本庁総務課または小川庁舎総合窓口課で配布
- ・郵送の場合は、封筒の表に「採用試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4サイズ)を同封のうえ下記まで請求
- ・町のホームページからのダウンロード
- URL <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp>

申込先・問い合わせ

- 〒324-0692 那珂川町馬頭409番地
- 那珂川町総務課 行政係 ☎0287-92-1111



七月に入り、那珂川のアユ釣りが最盛期を迎えました。週末になると、多くの方々が釣りを楽しんでる様子を目にします。

アユは縄文時代の頃から、人々に食べられていました。アユはもちろん、魚は縄文時代の人々にとって主な食料の一つでした。その為、人々は魚を獲る為に様々な道具(漁撈具)を作りました。

このように、動物の骨や角で作られたものを「骨角製品」と言います。遺跡から見つかる骨角製品のほとんどは漁撈具です。動物の骨や角は、石よりも柔らかく木よりも強度があるので、漁撈具に最適な素材でした。骨角製の漁撈具

は、大きく二種類に分けられます。一つ目は、魚を突き刺して獲るための道具(刺突具)です。

これには、銛とヤスが挙げられます。銛とヤスは似ているのですが、獲物に向かって投げられるか否かという点で異なります。銛は投げて用いる為、一度刺さったら抜けないように逆刺があり、海の大魚や海獣などを獲物としていました。一方、ヤスは逆刺がなく、棒状の形をしています。こちらは、投げずに水面から獲物めがけて突き刺して使用したので、主に小型魚を獲物とし、浅瀬や河川で網とともに用いられました。

二つ目は魚を釣るための道具(釣針)です。釣針の多くは鹿角製です。獲る魚の大きさに合わせて、軸の部分と針の部分とを別々に作って結合した釣針も見つかっています。当

時の釣針の形は、現在と同じ「し」の形ですが、川釣りや主に使われたのは真つすぐな形の釣針だったと考えられています。

このように、縄文時代の人々は、魚を獲る場所や魚の種類に合わせて様々な骨角製漁撈具を作り出してきました。しかし、日本の土壌は酸性の為、骨角製品は残りにくく、貝の成分が溶けてアルカリ性の土壌になった貝塚や酸素の少ない低湿地の遺跡以外からはほとんど見つかりません。その為、三輪仲町遺跡から出土したヤスは、縄文時代、那珂川流域で生活していた人々が、網漁を行いつつ、骨角製の漁撈具を巧みに利用していたことを窺い知ることができ、貴重な資料といえるでしょう。(なす風土記の丘資料館 学芸員 川島 明子)



三輪仲町遺跡出土ヤス

7月1日現在の人口
(住民基本台帳)

男	9,539人(-14)
女	9,457人(-13)
計	18,996人(-27)
世帯数	6,134 (-3)

()内は前月との比較



おぐやみ

(氏名)	(父母の名)	(住所)
川 勾	惟 楓	大内
北 條	美 琴	純
屋 代	柚 月	和 希
秋 元	羽 琉	一 彦
吉 田	来 里 朱	昌 子
小 野	寺 映 空	洋 美

おぐやみ

(氏名)	(年齢)	(住所)
和 知 ハギエ	(93)	馬 頭
磯 忠 次郎	(79)	健 武
薄 井 務	(85)	健 武
影 澤 ミサホ	(88)	小 口
益 子 タキ	(93)	久 那 瀬
岡 安 シゲ	(85)	富 山
大 金 與 太 郎	(85)	大 内
鈴 木 正 三	(73)	大 山 下 郷
大 金 甫	(68)	大 山 上 郷
大 金 サツ	(87)	大 山 上 郷
室 越 タイ	(94)	大 山 上 郷
益 子 ヤス	(83)	小 山 砂
大 金 ハナ	(98)	小 山 砂
豊 田 勝 衛	(88)	小 山 砂
田 所 一 美	(48)	小 山 砂
阿 久 津 浩 二	(47)	小 山 砂
森 尾 ウメ	(95)	小 山 砂
田 澤 ムツエ	(92)	小 山 砂
菊 池 ユウ子	(84)	小 山 砂
屋 代 ヨシノ	(85)	小 山 砂
船 山 健 三	(69)	小 山 砂
人 見 律 子	(37)	小 山 砂
鈴 木 光 枝	(85)	小 山 砂
川 井 英	(81)	小 山 砂
古 木 ハツ	(93)	小 山 砂
瀬 野 尾 ミヨ	(97)	小 山 砂
塚 原 ヒデ	(102)	小 山 砂

掲載は希望者のみです。5月21日～6月20日 受付分 敬称略